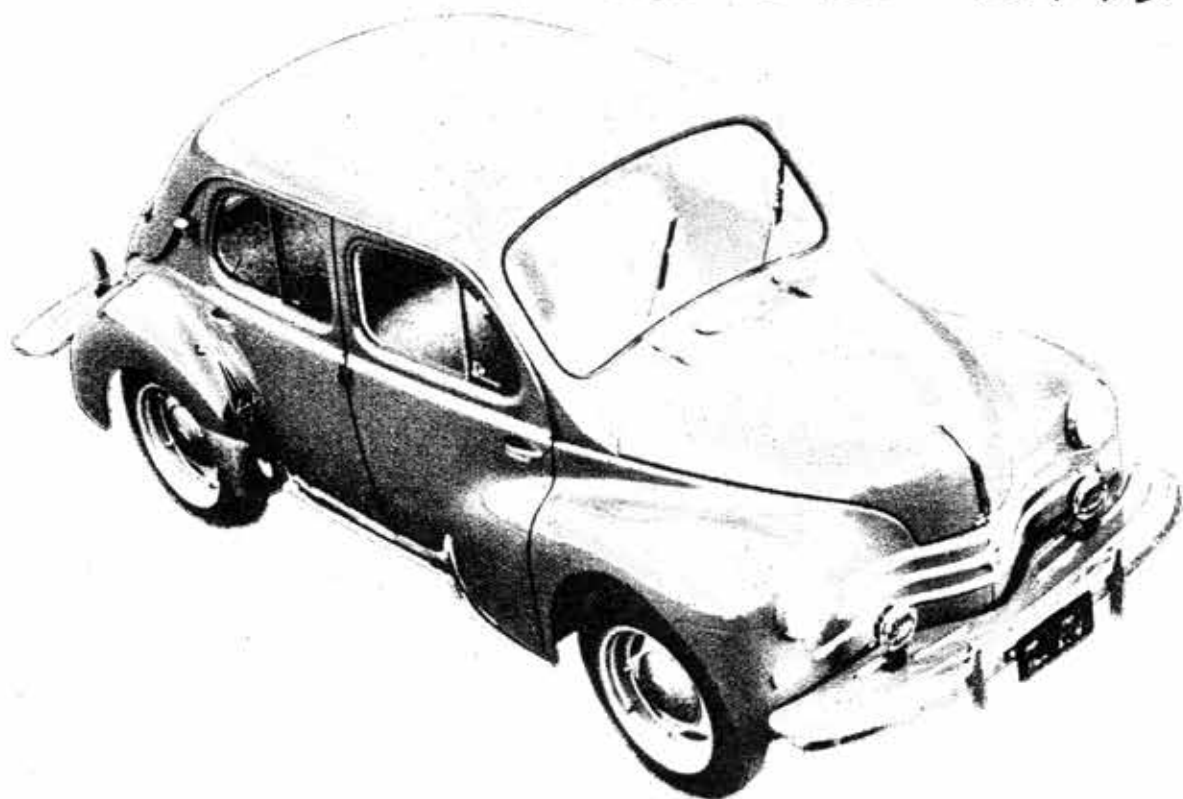


国産車の1956年型ニューモデル



①

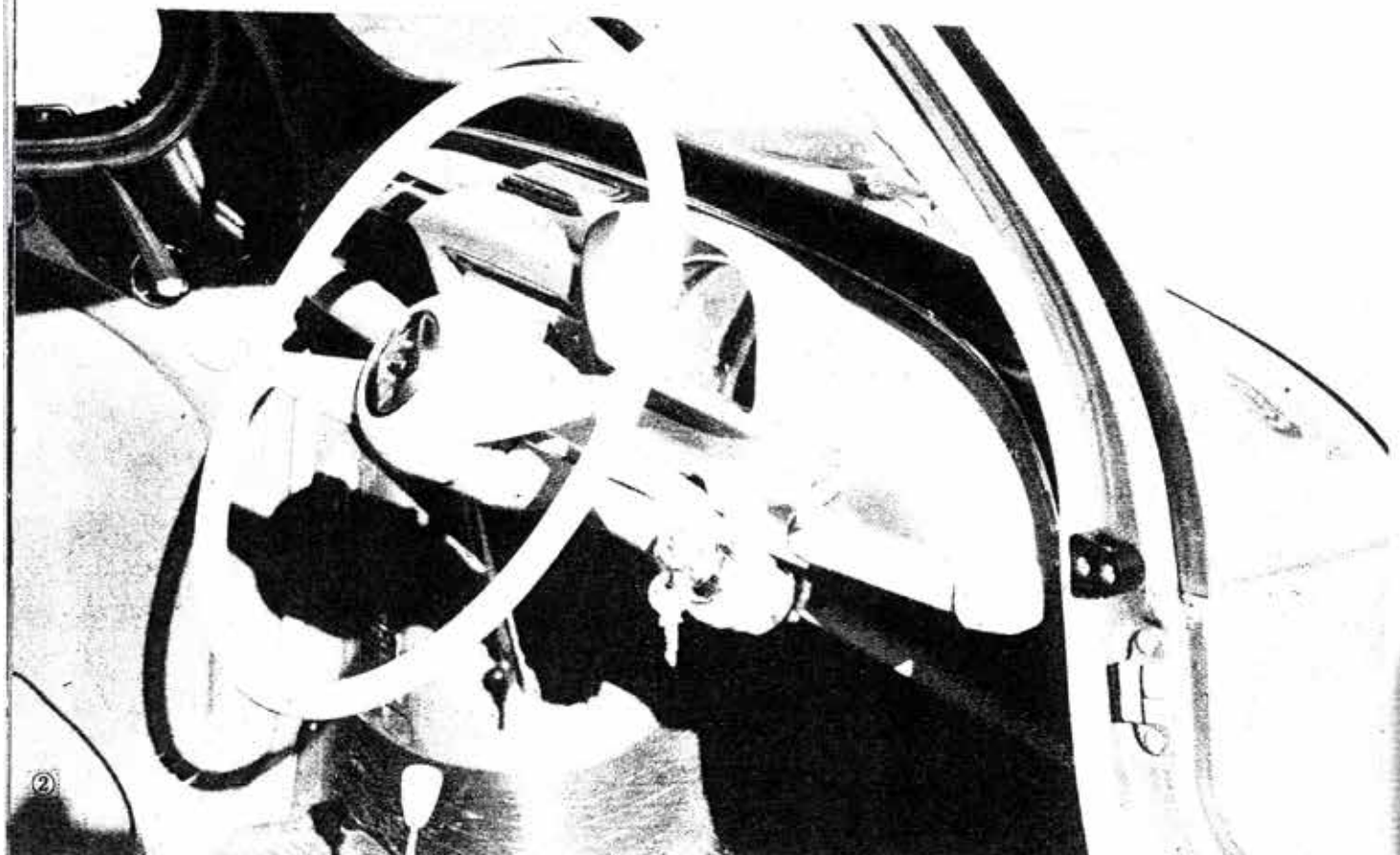
日 野 ル ノ ー P A 型

ルノーの56年型が発表された。大きな変更は行われませんが、全体的に一層リファインされたと言う感じ。その主な個所は先ずダッシュ・ボードで、外部からの光線の反射を防ぐため大きなフードを設けた一体型のメーターで、伸々スマートである。足まわりも吾国の道路事情に適うよう堅牢性を増大させている。

型式はスタンダードとデラックスの二種があることは以前と同じである。

仕様は55年型と大差なく次の通りである。

エンジンO.H.V 748 cc. (54.5×80mm) 21馬力4000回転 車軸寸法は全長 3.607m 全巾1.44m 全高1.448m ホイールベース 2.08m 最高速度100 km/h 最小回転半径 4.2m 乗車定員4名



②

国産車の1956年型ニューモデル



改良の要点

▲新型ダッシュ・パネルの採用。▲フロント・ガラス上部に飾縁をつけた。▲ハンドルの左方へ長くレバーが伸び方向指示器が扱い易くなつた。▲座つたまゝ、フロント・シートが調整可能。▲ドアならびにボンネットの錠に新しい自動フラップ（フタ）がついた。▲ドア・ハンドルならびにレギュレータ・ハンドルがプラスチック製となつた。

- ① 56年型 日野ルノー PA型
- ② ダッシュ・ボード、メーターまわりのデザインが大巾に変更された。左側には小物入、中央にハイゼラが取付けられている
- ③ 56年型ルノーのリア・スタイル
- ④ エンジン部

